

2021年6月20日

一般社団法人日本知的障害者水泳連盟

一般社団法人日本パラ水泳連盟

「2021 ジャパンパラ水泳競技大会」(2021年5月21日～23日開催)及びクラス分け決定後における 東京2020パラリンピック競技大会水泳競技日本代表推薦選手の決定

標記について、下記の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

I 推薦選手について

選考の結果、日本パラリンピック委員会への推薦選手は男子14名、女子13名の計27名とし、選手氏名は以下のとおりです。また、補欠は男子2名、女子2名とし、以下のとおりです。

1. 2019年9月開催の世界パラ水泳選手権大会において優勝、2021 ジャパンパラ水泳競技大会に出場し、推薦を決定した選手

【男子:3名】

氏名	所属	選考対象種目
山口 尚秀	四国ガス	100m 平泳ぎ SB14
東海林 大	三菱商事	200m 個人メドレー SM14
木村 敬一	東京ガス(株)	100m バタフライ S11

【女子:該当者なし】

2. 2021 ジャパンパラ水泳競技大会等において、派遣基準記録を突破し、推薦を決定した選手

【男子:4名】

氏名	所属	派遣基準記録を突破した種目
富田 宇宙	日体大大学院	400m 自由形 S11 / 100m バタフライ S11
鈴木 孝幸	GOLDWIN	50m 自由形 S4 / 200m 自由形 S4 150m 個人メドレー SM4
窪田 幸太	日本体育大学	100m 背泳ぎ S8
荻原 虎太郎	セントラルスポーツ	100m バタフライ S8

* S14 松田天空選手(GAGANI)は、100mバタフライで派遣基準記録を突破しているが、国際クラスを所持しておらず、東京2020パラリンピック競技大会水泳競技の出場資格を満たすことができないため、除外した。

【女子:3名】

氏名	所属	派遣基準記録を突破した種目
山田 美幸	WS 新潟	50m 背泳ぎ S2 / 100m 背泳ぎ S2
石浦 智美	伊藤忠丸紅鉄鋼	50m 自由形 S11
辻内 彩野	三菱商事	50m 自由形 S13

* 山田美幸、辻内彩野選手は、コロナ禍特例基準により、第37回日本パラ水泳競技大会の記録を採用

3. 2021 ジャパンパラ水泳競技大会等の記録を基に、選考基準(東京 2020 参加標準記録順位:通称 MQS ランキング)に基づいて選考され、推薦を決定した選手

【男子:4名】

氏名	所属	選考対象種目
中村 智太郎	HISAKA	100m 平泳ぎ SB6
日向 楓	宮前ドルフィン	50m バタフライ S5
山田 拓朗	NTT ドコモ	男子 4×100m メドレーリレー 34 ポイント
齋藤 元希	国士館大学 PST	100m 背泳ぎ S13

【女子:9名】

氏名	所属	選考対象種目
福井 香澄	滋賀友泳会	混合 4×100m リレー S14
井上 舞美	イトマン大津	混合 4×100m リレー S14
西田 杏	三菱商事	50m バタフライ S7
成田 真由美	横浜サクラ	混合 4×50m リレー 20 ポイント
由井 真緒里	上武大学	混合 4×50m リレー 20 ポイント
木下 萌実	宮前ドルフィン	100m バタフライ S14
芹澤 美希香	宮前ドルフィン	100m 平泳ぎ SB14
小池 さくら	大東文化大学	400m 自由形 S7
小野 智華子	あいおいニッセイ	100m 背泳ぎ S11

* 井上舞美選手、小池さくら選手は、コロナ禍特例基準により、第37回日本パラ水泳競技大会の記録を採用

4. 2021 ベルリンクラス分け確定により保留が解除され、決定した選手

【男子:1名】

氏名	所属	選考対象種目
南井 瑛翔	近畿大学	男子 4×100m メドレーリレー 34 ポイント

【女子:1名】

氏名	所属	選考対象種目
宇津木 美都	大阪体育大学	100m 平泳ぎ SB8

5 2021 ベルリンクラス分けの結果により補欠から繰り上がった選手

【男子:2名】

氏名	所属	選考対象種目
中島 啓智	あいおいニッセイ	100m バタフライ S14
宮崎 哲	あいおいニッセイ	200m 自由形 S14

女子:該当なし

6. 選考基準に基づいて補欠選手とする選手

【男子:2名】

氏名	所属	選考対象種目
菅原 紘汰	ミラクルスイミー	50m 背泳ぎ S5
村上 舜也	フリースタイル	200m 自由形 S14

【女子:2名】

氏名	所属	選考対象種目
渡邊 麗美	NECGSC 溝の口	100m 平泳ぎ SB14
一ノ瀬 メイ	近畿大学	200m 個人メドレー SM9

5. 不服申し立てについて

本推薦選手選考結果について、不服申し立てを行う場合は、2021 年 6 月 27 日まで(本発表より 1 週間以内)に登録団体責任者等を経由して当事者本人より理由を記載した書面と審査費用 3 万円を添えて、当事者が所属する連盟が定める宛先へ提出することで不服申し立てを行うことができます。

(一社)日本パラ水泳連盟に所属する当事者は、理事長宛に提出してください。

(一社)日本知的障害者水泳連盟に所属する当事者は、会長宛に提出してください。

不服申し立てがあったときは、各連盟にて不服審査会を設定し、審査を行います。不服審査会には、当事者本人、親権者、登録団体責任者が出席し、意見を述べることができます。

不服申し立てが認められた場合は、審査費用は返還されるものとします。

また、公益財団法人日本スポーツ仲裁機構が仲裁する範囲の不服申し立ては、スポーツ仲裁規則に従ってなされる仲裁により解決されるものとします。